

## 長年にわたり消防団活動に尽力

●柴田釜吾さんが高齢者叙勲



▲高橋靖弘・北秋田地域振興局長から叙勲の伝達を受ける柴田釜吾さん

消防団活動に尽力された柴田釜吾さん（88歳・五味堀）が高齢者叙勲の瑞宝単光章を受章し、5月19日に市役所で伝達式が行われました。

高齢者叙勲は、公共のために貢献された各界の功労者のうち、春秋叙勲で勲章を授与されていない方で88歳に達した方に授与されます。

柴田さんは、昭和21年7月に前田村消防団に入団し、昭和31年から町村合併により森吉町消防団の所属となり、退団される昭和59年12月までの約39年の長きにわたって消防団員を務められ、分団長などを歴任されました。

柴田さんは「こういう章をいただけるとは思っていませんでした。本当に感謝申し上げます」と喜びを語りました。

## 本年度の事業計画を承認

●ねんりんピック秋田2017 北秋田市実行委員会第2回総会



▲本市で開催される健康マージャン交流大会の事業内容などを確認した総会

ねんりんピック秋田2017北秋田市実行委員会の第2回総会が、5月8日に交流センターで行われ、本年度の事業計画などを承認しました。

9月10日から11日までの2日間、鷹巣体育館を会場に開催される健康マージャン交流大会には全国から73チーム292人の参加が予定されており、初日の10日は団体戦、11日は個人戦が行われます。

総会で津谷市長が「市民や関係機関による温かくて真心のこもったおもてなしで、また北秋田市に来てみたいと思ってもらえる大会にしたい」とあいさつ。このあと、交流大会開催に向けた総合的な準備などを盛り込んだ事業計画などを承認しました。

## 全国から人が集う憩いの場に

●四季美湖周辺植樹活動



▲四季美湖の環境美化を目的に植樹を行う参加者たち

四季美湖周辺植樹活動が、5月13日に森吉山ダム「四季美湖」向様田駐車場周辺で行われ、約200人が参加し、ヤマモミジ、カツラなどの苗木290本を植樹しました。

この事業は、ダム湖周辺の環境整備を進めている四季美湖を守る会（佐藤慶博会長）が主催し、北秋田市地方創生包括連携協定を締結した秋田県信用組合（北林貞男理事長）と北秋田市が共催で実施したものです。

参加者たちはスコップで穴を掘って肥料を入れ、そこに苗木をいねいに植えていきました。多くの人が訪れる緑いっぱい公園となるように願いながら、参加者同士が協力して無事に植樹を終えました。

## 開設10周年の節目祝う

●北秋田市障がい者生活支援センターささえ 10周年記念式典



▲施設利用者や関係者約100人が出席して節目を祝った10周年記念式典

北秋田市障がい者生活支援センター「ささえ」の10周年記念式典が、4月22日に同所で行われ、施設利用者や関係者約100人が節目を祝いました。

同支援センターは、障害者の自立と社会参加を促進する目的で平成19年4月に開設され、市の指定管理者として県北報公会（疋田牧男理事長）が運営しています。

式典では津谷市長が「生活支援や就業支援の役割に期待し、これからも一層の協力をお願いしたい」とあいさつ。疋田理事長は「10年の節目を迎え、さらなる運営にまい進したい」と述べました。また、施設利用者を代表し富樫洋和さんは「自分の居場所ができた」と感謝の言葉を述べました。

## ちびっこ警察官が交通ルールを学ぶ

●前田保育園交通安全教室



▲前田保育園前の駐車場で模擬横断歩道を渡る園児たち

前田保育園（土濃塚悦子園長）の交通安全教室が、5月9日に同園で行われ、園児たちが警察官から交通ルールを学びました。

同園の交通安全教室は、園児が交通ルールを守り、交通事故のない楽しい生活を送ることを目的に行われ、年長児（8人）は、警察官と女性警察官の制服を着て、交通ルールを学びます。

この日は、北秋田警察署前田駐在所の真坂智広所長が同園を訪れ、園児たちに交通指導を行いました。このあと、玄関前の駐車場に設置された模擬横断歩道では、年長児が年中児の手をしっかりと握り左右を確認し、手を上げて元気に横断歩道を渡り、学んだ交通ルールを実践しました。

## バター餅の出来栄を競う

●第6回「BM-1グランプリ」～ふるさと自慢～



▲工夫を凝らしたバター餅を真剣な表情で食べ比べる一般審査員

森吉山麓村おこし会（池田文明会長）主催の「第6回BM-1グランプリ」が、4月28日にクウインズ森吉で行われ、バター餅の出来栄を競い合いました。

BM-1グランプリは、販売用のバター餅を製造していない個人と団体を対象としたもので、今年は伝統的なバター餅の製法を基本とするクラシカル部門に6品、他の食材を加えたアレンジ部門には14品が出品されました。

審査では、審査員が一品ずつ「風味」や「食感」を確かめながら試食するとともに、創意工夫を凝らしたバター餅の出来栄を楽しんでいました。審査の結果、クラシカル部門で森川征子さん（小又）、アレンジ部門では前田駅前婦人部がグランプリに輝きました。